参考様式第20（特定動物飼養・保管方法細目第２条第２項第２号及び第３条第３号ロ関係）

年　　　月　　　日

広島県動物愛護センター所長　様

届出者　氏　　名

（法人にあっては，名称及び代表者の氏名）

住　　所

電話番号

特　定　動　物　管　理　報　告　書

１　報告期間 　　　　　　　　　年　　　月　　　日　から　　　　年　　　月　　　日　まで

２　特 定 動 物 の 種 類

３　飼 養・保 管 の 総 数

４ 当該機関の増減数　　　　　　　　増加数：　　　　　　　　　　減少数：

５　許可日前日の飼養・保管数

６　飼養・保管の目的 　　　　　　　　□試験研究用　　　　□生物学的製剤の製造の用　　　　□畜産の用　　　　□展示

７　特定飼養施設の所在地

８　備考

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 識別措置の内容 | 飼養・保管の開始 | 飼養・保管の終了 | 動物に係る情報 | 備考 |
| 年月日 | 事由 | 年月日 | 事由 | 性別 | 外見上の特徴 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

参考様式第20別記

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 識別措置の内容 | 飼養・保管の開始 | 飼養・保管の終了 | 動物に係る情報 | 備考 |
| 年月日 | 事由 | 年月日 | 事由 | 性別 | 外見上の特徴 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

備　考

　１　この報告は特定動物の種類ごとに行うこと。

　２　この報告に係る事務担当者が届出者と異なる場合には、「８　備考」欄に事務担当者の氏名及び電話番号を記入すること。

　３　報告期間内に識別措置の変更があった場合は、「識別措置の内容」欄に変更後の識別措置の種類及び識別番号を記入すること。

　４　「識別措置の内容」等について記入できない場合は、別記に記載して添付すること。

　５　この報告書の用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。